

防災塾

No.5

— 不意の地震に不断の備え —

地震が来る前に「自助」で備えるしかありません!!

下の写真は「大阪府北部の地震」で被災した室内の写真です。

2018.06.18
大阪府北部の地震 震度6弱 (M6.1) の
室内の被災状況



家の中で固定していない物は

**動く、飛ぶ、飛び出す、倒れる、
落ちる、崩れる、壊れる…**



ケガや避難を妨げる原因になる

参考：開閉扉のストッパー



お詫び

前号 (No.4) で紹介しました「L金具を使う問題点と対策例について」L型金具をコンクリート壁に取り付けているのではないかと誤解を招く写真がありましたが、管理組合の規定（壁は不可）を順守し、間仕切り壁の中にある間柱に固定しています。

その対策は!!

以下は対策の参考例です。

- 整理して捨てる
- 捨てられない物はまとめて保管する
- 台所の物は、引出し、食器棚、流しの下等に収納し、飛ばないようにする
- 物を粘着パッドで固定する
- ガラスは飛散防止フィルムを貼る
- 物の下に滑り止めを敷く
- 物をネジで止める
- 物を、ひも、結束バンド、テープ等で留める

※寝室は夜間の地震に備え、着替えや履物等、避難に必要な物以外を置かないように心がけましょう。

**地震に無関心では、自分や家族を守れません。
ぜひ「防災塾」へ足を運んでください。**

「防災塾」の開催日は階段下掲示板へ貼り出します。
「防災塾」塾長・防災士 竹内 一三 ☎046-254-7137
後援：相武台グリーンパーク災害対策合同委員会